

「腐食ガス濃度(目安)」と「電気機器の故障リスク」をセンシング!
設備の腐食リスクの「見える化」を実現します!



センサヘッド
(MES-4H)

センサ本体
(MES-42/MES-43)

腐食ガス(硫化水素)の
リスクを検知し、
設備のコンディションを
常時監視することで、
適切なメンテナンスを実現!

◎ 複合環境センサの機能・特長

腐食ガス濃度(目安)と電気機器の故障リスクをセンシング
(銀の腐食による変色を光検知。本方式は特許出願中)

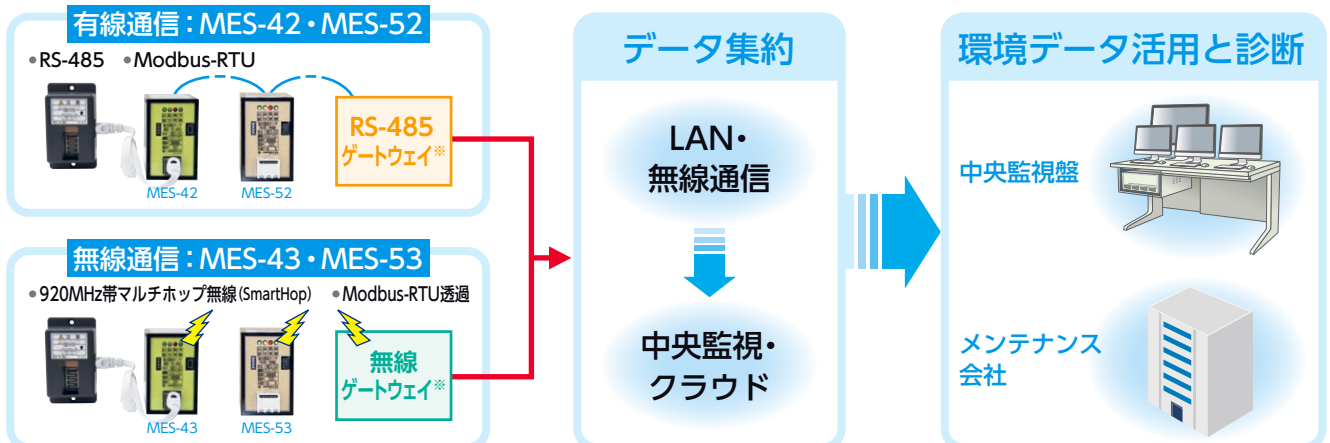
通信・データ自動収集機能

データロギング
最大40,000点記録

簡単設置
8PFAソケット(別売)にてDINレール設置

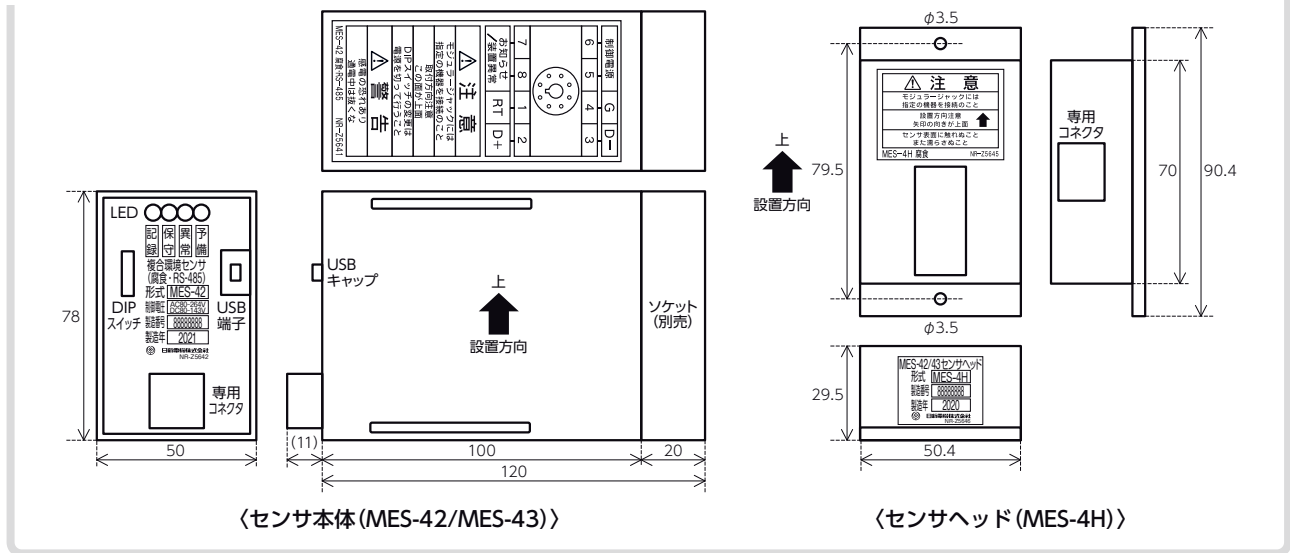
◎ 複合環境センサの適用例

複合環境センサシリーズ MES-52/MES-53(温度/湿度/絶縁抵抗/振動)などと併せて監視可能!



※リモート監視の際は、別途ゲートウェイが必要です。

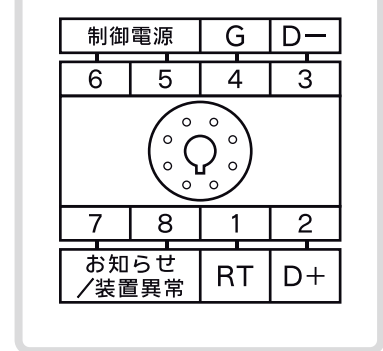
◎ 外形図



◎ 仕様概要

項目	仕様
外形	センサ本体: W50×H78×D100mm (突起部除く) センサヘッド: W50.4×H29.5×D90.4mm
重量	センサ本体: 250g以下 センサヘッド: 200g以下
制御電源	AC80~264V (47~63Hz) または DC80~143V
取付方法	本体: プラグイン式 (OMRON製8PFAソケット使用) センサヘッド: ネジ止め (M3×2本)
設置場所	屋内
測定項目	硫化水素濃度推定/機器故障リスク/温度 ・測定範囲 硫化水素濃度推定: 0~500ppb 機器故障リスク: 4段階 (硫化水素による影響なし/硫化水素による影響あり/腐食進行/機器故障リスク上昇) 温度: -20~70°C (-20~0°C・50~70°Cは参考値)
データロギング点数	最大40,000点 (ロギング間隔は1時間に1回、約4年分)
機器設定・データ収集	USB端子 (USB2.0準拠) ・Excelアプリは無償提供 ・USBケーブル (A-miniBタイプ) をご準備ください
接点出力	a接点 (定格3A×1接点) ・装置異常または「硫化水素による影響あり」のお知らせ
通信	プロトコル: Modbus-RTU 通信速度: 19200bps 最大接続数: 60台 (DIPスイッチと表示設定ソフトでID設定) MES-42 (有線タイプ): RS-485 MES-43 (無線タイプ): 920MHz帯マルチホップ

◎ 接続図



- (注1) 本製品は、硫化水素による銀の変色度合から硫化水素濃度 (目安) と機器故障リスクの推定をしています。
(硫化水素ガス濃度を直接測定する製品ではありません。)
- (注2) 本製品の使用方法、保証期間、補償範囲などの詳細に関して、取扱説明書 (FM-04999) のご確認をお願いします。
- (注3) 本カタログに記載されているExcelの名称はマイクロソフト社の商標です。
- (注4) 本カタログに記載されているSmartHopの名称は、沖電気工業株式会社の商標です。
- (注5) 本カタログに記載の仕様 (定格・寸法・外觀など) が変更されている場合がありますので、ご注文の際は改めてご確認をお願いします。

人と技術の未来をひらく
日新電機株式会社

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地
 TEL (075) 861-3151 (代表) FAX (075) 864-8312 <https://nissin.jp/>